



観光を日本の基幹産業に

地域活性 既存観光拠点の高付加価値化

2021年12月17日 宿泊業WG



~ *Keep Trying* ~

全旅連青年部（正式名称：全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会青年部）は未来の宿泊産業を支える人材を育成する目的のため1969年に設立された47都道府県の組合青年部が加盟する全国組織です。経営全般に関する研修をはじめ、情報交換や発信、政治活動などを積極的に行っております。



令和3年・4年度 第25代青年部長 星 永重

「観光を日本の基幹産業に」～ Keep Trying ～

現在、新型コロナウイルス感染症の影響により観光宿泊業を取り巻く環境は非常に厳しい状況下にあります。本来であれば、東京オリンピック・パラリンピックの開催を迎えインバウンド需要も大きく成長していたのであろう昨年、この未曾有の危機をどのように乗り越えるかを模索する日々が続いております。

我々、全旅連青年部はその状況下でも、業界、ひいては日本経済復興におけるトップランナーとして活動してきたと自負しております。これは、まさに組織発足当初から現在まで先人が築き上げてきた全旅連青年部の強靱な意志と行動力を組織全体で体現してきた結果に他なりません。

5つの方針

- ・ 基幹産業として日本経済を牽引する政策提言
- ・ 自立した組織体制の強化
- ・ 流通販路における多様性の拡充とマッチングの提案
- ・ 雇用維持をはじめとする宿泊4団体、他業種との連携強化と事業展開
- ・ IT戦略時代に適した広報活動

青年部を通して私が自信を持ってできること、やってきたことは「失敗を恐れず、諦めず挑戦し続ける」ことです。現在という入り口で、困難と思われることが山積していたとしても、絶対に諦めずに挑戦し続け、必ず成し遂げます。その強い意志と共に今後も業界発展のために青年部事業を成し遂げてまいります。

・ 宿泊施設の取引先・種類は多く、地域経済への影響が大きい

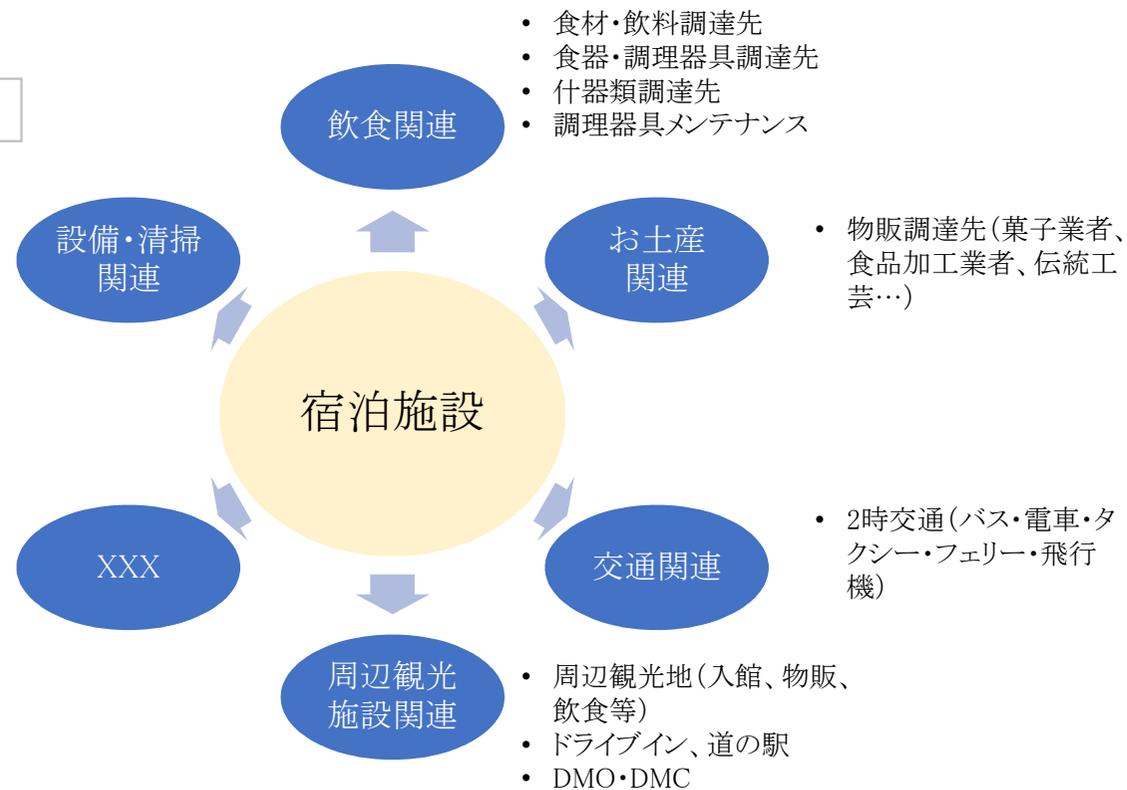
- ▶ 宿泊事業の取引先・種類は非常に多く、地域経済への影響力が大きく、宿泊施設の経営悪化時には、多くの周辺事業者を含む大きな悪影響が懸念される

*福島県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部アンケート:49施設回答

→県内取り扱い業者数合計は1557社(県外454社)...

宿泊事業者の取引先(例)

- ・ 保守点検業者(エレベーター、浄化槽、ビル管理…)
- ・ 清掃業者
- ・ 建築・土建・配管業者
- ・ 温泉管理
- ・ ガス業者
- ・ 電気保安管理
- ・ 畳・左官・クロス業者
- ・ 家具業者
- ・ 寝具業者
- ・ アメニティ業者
- ・ リネン業者

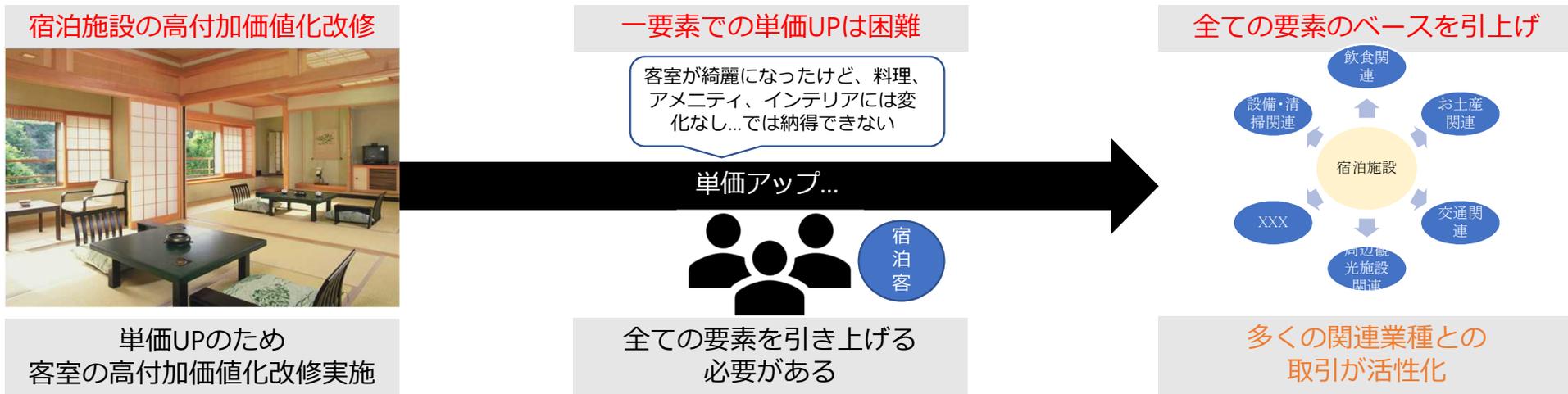


・ 宿泊施設の高付加価値化＝地域での消費額の向上 2

➤ 宿泊施設における単価アップとは…

*福島県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部アンケート:49施設回答

→県内取り扱い業者数合計は1557社(県外454社)…



宿泊施設の高付加価値化への取り組みは、関連業種との取引を活性化させることから、地域での消費額が向上し、地域経済の全体への経済波及効果がある

・ 地域の高付加価値化を宿泊施設が主導することで面的な整備を実現

宿泊施設主導によるランドデザイン作成

- 具体的・実現的なランドデザインの作成

従来…自治体でもランドデザインを作成しているが、ランドデザイン実行のために必要な予算と実行力がないことから、面的な整備が十分に進まない現状がありました。



- 宿泊施設が主体となることで、具体的な面的整備が実現

本補助金では、地域の関連業種とのかかわりが深い宿泊施設が主導となり、面的な整備を進めたことから、より実情に近い形でのランドデザインの設計と計画実行を可能としました。

面的整備

- 観光施設・飲食店・交通事業者の参加

多数の参加主体があり、掲げたランドデザインの目標達成のため、地域の課題解決となる施設の改修工事や交通網整備を実施することが可能となりました。

この規模の予算を用意し、面的な整備を実行することは、自治体の規模では不可能であり、本補助金なくしては実現しない事業でありました。



面の繋がりを強化し、地域全体の活性化を可能とする本補助金の制度化をご検討頂きたい